

カーボン・オフセット都市ガスの供給について

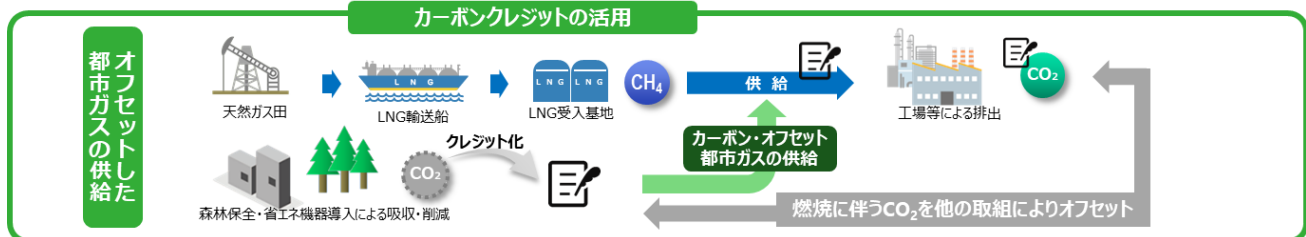
～ 都市ガスで脱炭素社会の実現に貢献 ～

蒲原ガス株式会社（代表取締役社長：高井聡）は、三条信用金庫様とカーボン・オフセット都市ガスの供給に関する契約を締結し、三条信用金庫吉田支店（2024年10月21日（月）新築移転予定）に、カーボン・オフセット都市ガスを供給いたします。当社がカーボン・オフセット都市ガスを供給するのは本件が初めてとなります。使用する都市ガスの全量がカーボン・オフセット都市ガスとなることにより、年間約6.7tのCO₂削減を実現します。

なお、「Nearly ZEB」※認証を取得している同支店では、ガス空調「ガスヒートポンプエアコン（GHP）」を採用いただいております。

<カーボン・オフセット都市ガスとは>

天然ガスは石油や石炭と比べてCO₂排出量の少ないクリーンなエネルギーですが、採掘から消費までの過程ではCO₂が発生しています。これをCO₂クレジットで相殺することで「CO₂排出量実質ゼロ」とみなしたものが「カーボン・オフセット都市ガス」です。



出典：日本ガス協会

2050年の脱炭素社会の実現を目指す日本では、2030年度までに2013年度比で温室効果ガスを46%削減、さらには50%削減の高みに向けて挑戦を続ける方針が示され、CO₂排出量削減の取組みが強く求められています。そうした状況下において、化石燃料の中でCO₂の排出量の最も少ない天然ガスへの燃料転換に加えて、CO₂の排出量が実質ゼロとみなせるカーボン・オフセット都市ガスの導入はCO₂の大幅な削減に寄与します。

当社では、会社スローガンであります「暮らしにホッと ちいきとずっと」の考えのもと、「カーボン・オフセット都市ガス」の普及促進に取り組み、お客さま先におけるCO₂削減を通じて、脱炭素社会の実現に貢献してまいります。

※Net Zero Energy Building（ネット・ゼロ・エネルギー・ビル）の略称で、快適な室内環境を実現しながら、省エネルギー設備や創エネルギー設備の導入により、建物で消費する年間の一次エネルギーの収支をゼロにすることを目指した建物。エネルギー消費量の削減率に応じて3段階に分類される。

『ZEB』：100%以上 『Nearly ZEB』：75%以上 『ZEB Ready』：50%以上

<お問い合わせ先>

蒲原ガス株式会社 開発課 担当小林寛典

TEL：0256-72-3337

e-mail：norikobayashi@kanbara-gas.co.jp